

イ. 地元産業界等と連携した実践的なPBL授業

※PBL (Project Based-Learning) : 課題解決型学習

【令和6年度】

授業科目名	総合演習A
地域の課題テーマ	地域住民への食育指導の提供
連携先の組織名称	東彼杵町こども健康課健康増進係
授業の実施学科・ コース	地域共生学科 食物栄養コース
授業担当教員	地域共生学科 食物栄養コース 西田江里
授業の単位数・ 開講年次・時期	1 単位 2 年
授業の開講目的	地域社会に必要とされる栄養士の在り方を理解するため、地域の課題を踏まえた食育に関するボランティア活動の企画立案を行い、実施する。活動の中で自身の学修内容の不足に気づき、栄養士に必要な知識や技能について考える機会とする。
授業の具体的な内容	総合演習Aにおいて、地域の課題を検討する機会として、令和6年6月4日に東彼杵町管理栄養士より食物栄養コース2年生に対し講話を行った。その後学生7名が東彼杵町の課題改善のための取り組みに参加した。東彼杵町における栄養食生活面での課題は以下の3点であった。 ①妊娠直前の肥満（BMI25以上）の割合」が増加傾向 ②野菜摂取が235.7gと少なく、特に子育て世代である20・30・40代女性の野菜摂取量が少ない傾向（長崎県令和3年度調査結果）。 ③コロナ禍で幼児健診での食生活に関する集団指導や子育て世代向けの料理教室が未実施 これらを踏まえて、「子育て世代を対象とした幼児食に関する活動」を学生主体で企画し、令和6年8月22日に東彼杵町総合会館にて「作って食べよう 野菜たっぷり子どもごはん」を実施した。当日はボランティアとして料理教室に食物栄養コース1年3名、託児に保育学科1年生3名も参加した。参加者は大人7名、小学生9名、乳幼児5名であり、野菜摂取を促すための講話と野菜を使った料理の調理実習を行った。 終了後のアンケート結果より、すべての参加者から「参加してよかった」「これまでよりも野菜を食べよう（食べさせよう）と思う」と回答があり、活動の効果が見られた。
シラバス	

講義科目名称:総合演習A	授業コード:
英文科目名称:	ナンバリング:BN301

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分	授業形態
前期	2年	1単位	選択	演習
担当教員				
小玉 智章・西田 江里・大河内 友美・菊池 亮子				

授業概要	これまでに学修した内容を総括し、栄養士として活躍していくために主体的に学ぶ力を養う。地域の課題を踏まえた課題解決を目標とし、食や健康に関するボランティア活動の企画立案を自ら行い、社会に必要とされる栄養士になるためには何が求められるのかについて理解する。また、企画立案の課程において自身の学修内容の不足に気づき、栄養士に必要な知識や技能について考える機会とする。 企画した活動を実施し、自らの気づきや参加者からのフィードバックをもとに活動内容について振り返る。
------	---

資質・能力	授業における到達目標	評価方法	評価比率
心豊かな人間力			
確かな専門的知識や技能	地域に求められる活動とその意義を理解し、実践可能な活動計画を立てることができる。 対象者に合わせた実習書や指導媒体を作成し、活動を実施することができる。	企画書・実施案 実習書・媒体 グループワーク(当日)	5% 20% 10%
コミュニケーション能力	グループメンバー等と協力して作業を行うことができる。 参加者とコミュニケーションをとって活動することができる。	グループワーク(授業態度) グループワーク(当日)	20% 20%
課題解決能力	地域の課題を解決するための活動を企画立案することができる。	企画書・実施案	5%
主体的に学ぶ力	グループ内の自身の役割を理解し、積極的に活動することができる。 活動の企画立案をとおして、自身に不足する知識や技術に気づくことができる。	グループワーク(授業態度)	20%
合計			100%
補足事項			
食育活動の実施は、主として授業時間外(土日祝日等)に行います。 課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう。			

授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1回目	オリエンテーション テーマ・対象者・実施日決定	面接授業(オンライン対応可)	予習:既存の地域活動について調べる(0.5時間)

			復習:活動内容の検討(1時間)
2回目	活動企画 講話・実験:担当者決定	面接授業(オンライン対応可)	予習:企画内容に関する調査(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
3回目	活動企画 企画詳細決定・企画書提出	面接授業(オンライン対応可)	予習:企画内容に関する調査(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
4回目	活動企画 企画内容のプレゼンテーション	面接授業(オンライン対応可)	予習:プレゼンテーション準備(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
5回目	活動企画 活動内容の修正・試作準備・チラシ作成	面接授業(オンライン対応可)	予習:試作内容の検討(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
6回目	活動企画 活動内容の修正・試作実施・チラシ作成	面接授業(オンライン対応可)	予習:試作内容の検討(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
7回目	活動企画 活動内容の再修正	面接授業(オンライン対応可)	予習:修正点について検討する(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
8回目	実施準備 配布資料作成	面接授業(オンライン対応可)	予習:配布資料作成のための資料を集める(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
9回目	実施準備 配布資料作成	面接授業(オンライン対応可)	予習:配布資料作成のための資料を集める(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
10回目	実施準備 実施内容のデモンストレーション	面接授業(オンライン対応可)	予習:発表準備(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
11回目	実施準備 内容および配布資料の修正	面接授業(オンライン対応可)	予習:配布資料作成のための資料を集める(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
12回目	実施準備 内容および配布資料の修正	面接授業(オンライン対応可)	予習:配布資料作成のための資料を集める(1時間) 復習:次回までの課題を検討する(0.5時間)
13回目	実施準備 購入物の確認・注文	面接授業(オンライン対応可)	予習:準備物の確認(0.5時間) 復習:実施準備(1時間)
14回目	実施準備 前日準備	面接授業	予習:準備物の確認(0.5時間) 復習:実施準備(1時間)
15回目	食育活動の実施	面接授業	予習:発表準備(1時間) 復習:実施後の反省(1時間)

科目(教職課程用)	
教育職員免許法施行規則に定める科目区分	

たは事項等	
教科書・参考書	これまでに使用した授業の教科書、図書館の本などを、各自で内容に応じて使用すること ・産学連携 もち麦レシピブック西九州大学短期大学部・長崎短期大学短大生の開発レシピ
履修条件	
履修上の注意	遅刻・早退を含めて15分以上授業に参加できない場合は欠席とみなす 3回の遅刻は1回の欠席として扱う 遅刻・欠席は、グループワーク参加得点の減点につながる。 遅刻・欠席の際は、グループのメンバーに迷惑をかけないように配慮することを心がけること。
オフィスアワー	小玉：火曜午後（事前に予約することが望ましい） 西田：木曜5限（研究室にいる時間は、他の時間でも対応可能です） 大河内：水曜日午後（研究室） 菊池：実習の前後または授業および実習以外の時間であればいつでも対応可能
備考・メッセージ	講義とグループワークを中心に行います。事前に内容を連絡しますので、必要な資料の準備を必ず行ってください。